

## (株)アーティクルと(株)ギャラリータグボートとの事業統合について

### ～国内最大のアート・プラットフォームが誕生～

株式会社アーティクルと株式会社ギャラリータグボートとはこのたび、両社の事業を統合することに合意いたしました。

(株)アーティクルは約3年半、(株)ギャラリータグボートは約6年半にわたりそれぞれのアート事業をおこなってまいりました。その中で世界的にアート市況が厳しい中、より一層の経営基盤とマーケティング力の強化を図り、顧客満足の向上を通じてアート市場に対する付加価値の増大に努めることを目指し、平成22年5月を目処に事業を統合することを前提として業務提携契約を締結いたしました。

### 事業統合の目的とその効果

新会社は、日本のアート事業としては最大規模のメディアとなり、多くのユーザーに対しアート情報と作品販売との相乗効果を発揮することで、圧倒的に競争力のあるサービスを提供できる会社となります。

また、両社がともに成長分野として力を入れている新進アーティストの支援事業、アートイベントの運営については、両者の得意分野や顧客の補完関係を持つとともに、今後それぞれの強みを一層強化できるよう努めてまいります。

さらに、(株)アーティクルが展開している広告事業については、フリーマガジンだけでなく、タグボートの月間5万人超のユニークユーザを対象としたウェブ広告を強化することで、広告主に対する集客面での効果を拡大させてまいります。

このように、統合後の新会社は、新進アーティスト支援、ギャラリーへの集客とチャネル開拓、アート購入者のすそ野層拡大という3つのサービスを持ち、国内最大のアート市場のプラットフォーム会社となります。

統合後は、それぞれの分野で選択と集中を進め、グローバルに高い競争力を持てるような日本のアート市場の拡大に力を注いでまいります。

### 統合後の展望

足元のアート市況は依然として厳しく、まずは両社がそれぞれの事業構造を最適化するよう進めるとともに、統合による相乗効果を引き出し、収益力を高めて、市況変動に関わらず安定的に高収益を確保できるアートのプラットフォームの構築を目指してまいります。

事業統合後は(株)ギャラリータグボートを存続会社とし、代表取締役は引き続き同社の徳光健治が就任する予定となっております。

**株式会社アーティクル**

資本金:1000万円

所在地:東京都渋谷区渋谷 2-7-3 渋谷アイビスビル 9F

代表取締役:青木 孝志

**株式会社ギャラリータグボート**

資本金:1000万円

所在地:東京都中央区日本橋人形町 1-1-8 かわはたビル 2F

代表取締役:徳光 健治

■株式会社アーティクルは芸術に特化したバイリンガルのフリーマガジン「art\_icle」の運営会社です。

art\_icle は展覧会情報やコンサート情報、アーティスト情報をタイムリーに提供し、国内外の芸術愛好家に「行ってみたい」「買ってみよう」という動きを起こす業界最大手のフリーマガジンとして、美術業界、音楽業界のキーパーソンに注目されています。

主に、美術館やギャラリー、コンサートホール、首都圏のホテルやカフェ、病院の待合室、代官山や丸の内の商業施設やコンベンションセンターで設置配布を行っています。

■株式会社ギャラリータグボートは、現代アートを主軸としたアート作品の売買を展開しております。

アート作品に触れる機会を創出し、安心・納得して作品に親しみ、購入することのできる場を提供することができれば、アートはもっと人々にとって身近で楽しめるとの理念の元、日本のアートマーケットにおける世界と日本の架け橋となり、ボーダレスな流通の一端を担っていきます。

さらに、世界のマーケットにおける日本人作家を含めた日本アート界の評価を高めることに繋がると確信しており、日本のアートが持つ文化的価値を追求しつづけることで、将来的に国内外の市場活性化に貢献いたします。

**本ニュースリリースに関する報道関係者のお問い合わせ先**

**株式会社ギャラリータグボート 担当: 徳光健治、武方英恵**

※ 3/1(月)以降、オフィス移転のため連絡先が変わりました。

東京都中央区日本橋人形町 1-1-8 かわはたビル 2F

TEL:03-5645-3242/FAX:03-5645-3243 email:pr@tagboat.com